



# Human

## 2020年3月期 第3四半期決算説明資料

2020年2月14日

ヒューマンホールディングス株式会社

(証券コード：2415)

# 1.連結業績 ～エグゼクティブサマリー～

➤ 連結売上高	64,257百万円	前年同期比 +1.9%
➤ 連結営業利益	1,458百万円	前年同期比 ▲9.8%
➤ 親会社株主に帰属 する四半期純利益	677百万円	前年同期比 ▲31.4%

## <連結売上高>

人材関連事業において、期中の大型連休で派遣スタッフの稼働日数が前期と比べ減少したことなどにより減収となったものの、教育事業と介護事業が好調に推移し増収。

## <連結営業利益・四半期純利益>

営業利益は、主に人材関連事業において、グローバルITエンジニア募集強化に伴う費用や人件費などの経費が増加したことにより減益。

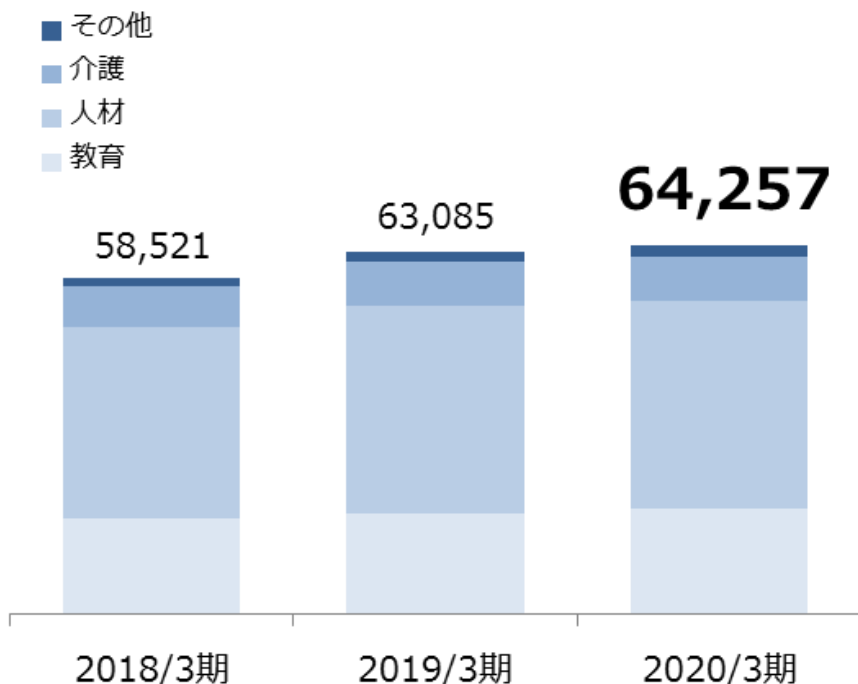
四半期純利益は、教育事業において減損損失を計上したことなどにより減益。

# 2.売上高

## ～セグメント別増減要因～

### 連結売上高推移

(単位：百万円)



**連結売上高 64,257百万円 前年同期比+1.9%**

**人材セグメント ( 36,174百万円 前年同期比▲0.6%)**

グローバルITエンジニア、RPAは好調に推移したものの、  
期中の大型連休により派遣スタッフの稼働日数が減少したこと  
などにより減収

**教育セグメント ( 18,289百万円 前年同期比+5.2%)**

主に全日制教育事業においてゲームカレッジが好調  
また、児童教育事業のロボット教室において、プログラミング  
要素を加えリニューアルしたコースの入会が順調に推移し増収

**介護セグメント ( 7,710百万円 前年同期比+3.1%)**

グループホーム、小規模多機能、デイサービスの利用者数が  
増加し増収

**その他セグメント ( 2,070百万円 前年同期比+13.9%)**

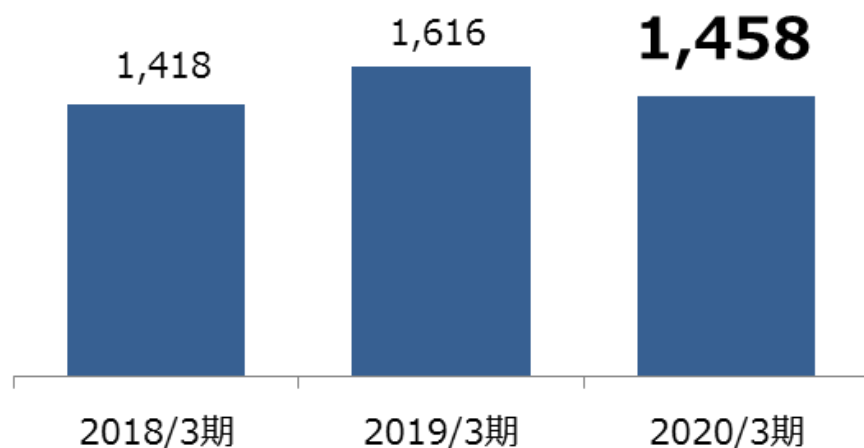
IT事業において受注が好調に推移し増収

# 3. 営業利益

## ～セグメント別増減要因～

### 連結営業利益推移

(単位：百万円)



**連結営業利益 1,458百万円 前年同期比▲9.8%**

**人材セグメント ( 261百万円 前年同期比▲50.9%)**

主に人件費やグローバルITエンジニアの募集強化に伴う費用が増加し減益

**教育セグメント ( 828百万円 前年同期比+40.4%)**

増収に加え、広告費・販促費などのコスト効率を見直し損益が改善し増益

**介護セグメント ( 284百万円 前年同期比▲18.7%)**

事業拡大を見据えた体制強化に伴う人件費が増加したことにより減益

**その他セグメント ( ▲77百万円 前年同期比 ▲32百万円)**

IT事業において受注増や、受注などの管理体制強化により損益が改善したものの、2019年4月に営業を開始した和食事業立ち上げに伴う経費の増加などにより減益

本資料に記載されている、業績予想や将来予測等は、リスクや不確定要素を含みます。  
実際の業績や結果は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。  
当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。

【お問合せ先】

ヒューマンホールディングス株式会社 経営企画室

TEL : 03-6846-8002

E-mail : [sougoukikaku@athuman.com](mailto:sougoukikaku@athuman.com)